

2013年1月31日

発行：福島県避難者支援課 ☎024-523-4157

福島県が発行する「ふくしまの今が分かる新聞」では、県内に居住している皆様、福島県内外に避難されている皆様、そして被災者・避難者支援に携わる多くの皆様へ、避難者支援の状況や福島県の復興への動きなど「今ふくしまが何を行っているか」が分かる情報をお届けします。

大河ドラマ「八重の桜」放送開始！



福島・会津を舞台とした大河ドラマ「八重の桜」の放送が始まりました。主人公である「新島八重」は、会津で生まれ育ち、「幕末のジャンヌダルク」や「ハンサムウーマン」等と称され、困難の中でも諦めず、福島・会津の誇りを生涯守り続けた女性です。

この大河ドラマの放送開始を受け、1月12日に出演者の衣装やドラマのセットの展示で、ドラマの世界を再現した「ハンサムウーマン八重と会津博 大河ドラマ館」が、会津若松市の県立博物館隣にオープンし、開館9日目の1月20日には入場者が1万人に達しました。

依然厳しい状況に置かれている福島県ですが、復興に向けて元気にがんばっています。

福島県観光交流課 ☎024-521-7308

八重のふるさと 福島県

検索



◎会津若松市「八重の桜」プロジェクト協議会 ※画像はイメージです
ハンサムウーマン八重と会津博 大河ドラマ館
場所 福島県会津若松市城東町 2-3
開催期間 平成 25 年 1 月 12 日(土) ~ 平成 26 年 1 月 14 日(火)
開館時間 8時30分~17時(最終入場16時30分)
チケット料金 当日大人500円、小人200円

大河ドラマ「八重の桜」の世界を体験！

「ハンサムウーマン八重と会津博 大河ドラマ館」では、館内にドラマのセットを再現、撮影で使用した衣装や小道具などの展示、登場人物紹介やドラマの時代背景などをパネルで解説、ミニシアターでは出演者からのメッセージやメイキング映像、さらに最新技術を駆使したインタラクティブなアトラクションなど、盛りだくさんのコンテンツで大河ドラマの世界を体験していただけます。

各市町村の復旧・復興に 対する取り組み

南相馬市

警戒区域及び計画的避難区域の見直しにより、ほぼ市全域において立ち入りが可能となったことから、復興計画及び除染計画に基づき、一層の復旧・復興に取り組みしており、道路、水道、下水道などの生活インフラについては、平成24年度中に応急復旧を終える予定です。

また、避難指示解除準備区域内の企業では、製造業の事業活動が認められたことから、操業を再開した企業や、再開に向けた建物の修繕や製造機器の点検等を進めている企業もあります。

今後継続して避難者の方々の帰還に向け、生活環境の整備、インフラ復旧、除染、医療・福祉・教育の確保などの課題を解決していきます。

広野町

広野町では、東日本大震災以降、応急的なインフラ復旧作業をすぐに開始していましたが、昨年3月に自主避難指示を解除して以降順次、住民の帰還に向けた本格的な環境整備を進めています。生活圏を優先して除染を進め、医療機関や社会福祉施設も再開し始めました。

昨年8月には、小中学校、幼稚園、保育所、児童館を再開し、現在約100名強の子どもたちが広野町に通学しています。

11月には、平成25年産米の作付けを決定し、農業の再開に向けても大きな一歩を踏み出しています。

平成25年は、昨年以上に着実かつ迅速な取り組みをすすめ、町の復興のみならず、双葉郡の復興をリードしていきます。

川内村

① 定住促進のための住宅の確保

民間住宅管理会社を活用し、川内村では初めてとなる一般アパートとして2棟14世帯対応（1棟8世帯、1棟6世帯）を設置します。部屋の大き

さは、1階がLDKタイプで2階が2LDKタイプのもので、単身世帯や家族世帯にも対応が可能となります。



建設場所は、下川内字砂田地区の旧第5区生活改善センター跡地です。設計から工事、さらに入居者管理まで総合的民間管理型のアパートとして設置します。

着工は、昨年8月31日で、竣工は、本年3月31日までの予定です。入居者の募集は、村から委託を受けた管理会社において2月より実施し、4月から供用が開始されます。

今後必要に応じて各地区へのアパートの設置を検討していきます。

② 「川内村空き家バンク」を設置

川内村では、東日本大震災からの復興を進める上で大変重要な課題となっている住宅問題を解決するため、「川内村空き家バンク」を設置します。

空き家バンクは、空き家を「貸したい方」「売りたい方」の情報を収集し、「借りたい方」「買いたい方」に情報を提供する仕組みです。住宅に関する情報がありましたらご連絡ください。

川内村復興対策課復興係 ☎0240-381-2112

災害復旧工事進む

東日本大震災等により被災した土木施設の復旧は、2,516箇所のうち、1,166箇所（平成25年1月4日時点）で復旧工事が完了しています。残る箇所についても一日も早い復旧に努めています。

県道原町海老相馬線、南相馬市 鹿島区北海老の復旧について

海岸沿いを走る県道原町海老相馬線は津波により被害を受けましたが、復旧工事により平成24年12月21日に通行止めが解除されました。



南相馬市鹿島区海老相馬線（平成24年12月）

海岸復旧着工式

津波により被災した海岸の本格的な復旧工事が始まっています。



新地町木崎海岸（平成25年1月）

古磯部地区、31日には南相馬市の浜佐菅浜地区で復旧工事の着工式が行わ

いわき石川線の復旧について

上釜戸工区は、地滑りにより段差・溝が発生し、道路側溝が2〜3m移動、道路中央が5m隆起するなど被害が大きかったものの、震災前の69%（12月末現在）程度まで復旧しています。

また、才鉢工区は復旧工事の進捗率は87%（12月末現在）で、土砂除去や斜面の工事も進み、昨年12月14日には再開通式が行われました。



県道いわき石川線才鉢地区（平成24年10月末）平成23年9月20日に通行止め解除

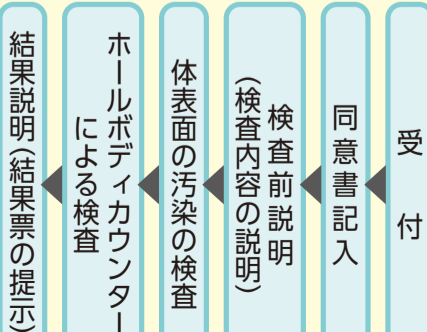
福島県道路管理課 ☎024-521-7473

新潟県 ホールボディカウンターによる 内部被ばく検査を実施

福島県では、新潟県へ避難されている方を対象にホールボディカウンターによる内部被ばく検査を実施しており、電話による検査申込みをお受けしております。なお、検査にあたっては、検査データを個人情報に配慮した上で公表する場合があります。福島県で実施している県民健康管理調査のデータとして福島県立医科大学に提供することに同意をお願いしています。検査を希望される方は、次の内容を確認のうえ、電話によりお申込みください。

- 対象者** 東京電力福島第一原子力発電所での事故発生時に福島県内に居住し、現在、新潟県内に避難されている方でこれまで検査を受けたことがない方（検査当日4歳以上の方）
- 検査場所** 新潟県放射線検査室 新潟市中央区川岸町3丁目17-38
- 検査人数** 1日あたり12名まで
- 検査日** 毎週火曜日（平成25年2月〜3月）
- ※検査日の前週木曜日まで申込み可能**
- 検査時間** 受付から検査結果説明まで30分
- 検査費用** 無料 ※交通費各自負担
- 申込先** 福島県地域医療課 ☎024-521-7221
- 受付時間** 土・日・祝日を除く 9時から17時まで

《検査の流れ》



※青森県弘前大学でも昨年12月から青森県へ避難されている方を対象として同様に検査申込みを受け付けております。詳細につきましては、地域医療課までお問い合わせください。

税金
被災事業者への優遇税制

福島特措法により、震災時、避難対象区域に事業所が所在していた事業者の方は、「福島県知事の確認」を受けることにより課税（所得税または法人税）の特例が適用されます。

「福島県知事の確認」とは？

避難対象区域に、震災時、事業所が所在していたことの確認のことです。お問い合わせは最寄りの地方振興局税務部へ。

課税の特例の内容

- ① 避難解除区域における設備投資
↓ 特別償却または税額控除になります。
- ② 避難解除区域における避難対象雇用者等の雇用
↓ 税額控除になります。

お問い合わせは最寄りの税務署へ。詳しくは、パンフレット「優遇税制のご案内」をご確認ください。パンフレットは、県のウェブページや市町村の商工担当などで入手できます。

事業者への優遇税制

検索

募集
福島県ひとり親家庭等
在宅就業支援事業

家事や育児をしながら自宅で仕事ができるよう、あなたもチャレンジしてみませんか？



福島県では、家事や育児に追われるひとり親の皆さんが、家庭と仕事の両立を図れるよう、様々な支援を受けながら在宅就業スキルを身につける「ひとり親家庭等在宅就業支援事業」を行っています。

本事業では、ITを用いた自宅学習が主で学習に必要なパソコンは無償貸与されます。また訓練期間中は必要な条件を満たせば毎月訓練内容に応じた手当が支給され、修了後は在宅業務の就業情報なども提供されます。平成25年2月から3月上旬まで参加者を募集します。詳しくはお問い合わせください。

※すでに自宅に環境がある方には回線使用料を支給します。

参加資格
福島県在住のひとり親の方（母子家庭の母、父子家庭の父、寡婦）

※事業説明会への参加が事業参加の必須条件となります。尚、震災や原発事故により、他県へ避難されている方も応募可能です。

問 福島県児童家庭課

（福島県ひとり親家庭等在宅就業支援事業ヘルプデスク）
☎0120-816-6909
【URL】 http://www.wms.pref.fukushima.jp/download/1/jidoukatei_24_zaitaku_bosyu.pdf

募集
あなたの声を「復興目安箱」に。
「意見お待ちしています」

双葉地方町村会ホームページに「復興目安箱」を設置しました。この「復興目安箱」は、双葉郡から避難されている方、既に帰還されている方をはじめ広く国民から避難状況や復興に関する要望・提案等の生の声を収集するために設けられました。避難していること、復興のために双葉地方へ提案したいこと、実施したいこと等について、

「意見・ご要望をお待ちしています」
双葉地方町村会
☎024-522-2456

検索

話題
神戸に避難したママたちの活動
「Mama MAMA」

「Mama MAMA」は東日本大震災で被災し、福島から神戸に避難してきたママたちのグループです。支援を受けるだけでなく、自立を目指すとうと、「ベッコロール」を考案しました。「ベッコロール」は、「赤べこ」をイメージした赤いフランボワーズ（きいちご）を練り込んだ生地、甘酸っぱいロールケーキです。



毎週日曜日、神戸市新長田・ウィズネイチャーや、兵庫県内の各種イベントにて販売しています。

「ベッコロール」をイメージした赤いフランボワーズ（きいちご）を練り込んだ生地、甘酸っぱいロールケーキです。

検索

応急仮設住宅について

県内帰還の場合の住宅提供継続について

県外に自主避難している子ども又は妊婦のいる世帯*（既に応急仮設住宅などに入居している世帯に限る）の方が福島県内へ戻る場合について、借上げ住宅の支援を実施しています。家賃上限、放射線量の高いところから低いところへの避難の継続、物件の耐震基準等の要件があります。詳しくは福島県避難者支援課もしくは福島県建築指導課分室2へお問い合わせください。



※子ども又は妊婦のいる世帯とは、平成24年11月1日時点で、子ども（平成23年3月11日時点で18歳以下）又は妊婦のいる世帯です。

受付窓口 避難元（平成23年3月11日時点の居住地）の市町村役場
受付期間 当面の間
問 福島県避難者支援課 ☎024-521-8306
福島県建築指導課分室2 ☎024-521-5764

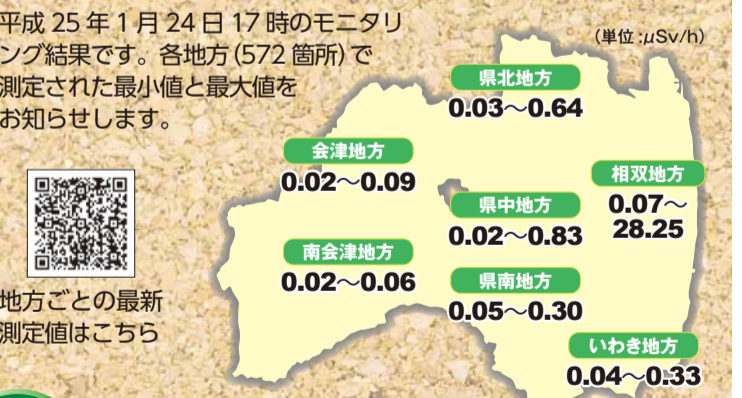
福島県応急仮設住宅等募集状況

東日本大震災の地震・津波などで自宅に居住できない、または警戒区域等から避難していて、県外からの帰還を検討している方々に対し、建設型応急仮設住宅の募集状況をお知らせします。

福島県内の建設型応急仮設住宅等の募集状況（平成25年1月18日現在）

募集市町村	仮設住宅所在市町村	募集戸数	各市町村問い合わせ先	備考
白河市	白河市	26戸	市営住宅係 ☎0248-22-1111	
西郷村	西郷村	18戸	管理係 ☎0248-25-1117	
相馬市	相馬市	46戸	住宅管理係 ☎0244-37-2179	市民に限る
南相馬市	南相馬市	25戸	建築住宅課 ☎0244-24-5253	市民優先
川俣町	川俣町	8戸	原子力災害対策課 ☎024-566-2111	川俣町民に限る
	川俣町	9戸	浪江町住宅支援班 ☎0243-62-0123	浪江町民に限る
飯舘村	国見町	6戸	生活支援対策課 ☎024-562-4243	村民に限る
	相馬市	2戸		
	福島市	16戸		
大熊町	伊達市	37戸	生活支援課 ☎0120-26-3844	町民に限る
	会津若松市	68戸		
富岡町	郡山市	46戸	住宅支援班 ☎0120-33-6466 いわき連絡所 ☎0120-33-6466	町民に限る
	三春町	86戸		
	大玉村	181戸		
浪江町	本宮市	22戸	住宅支援係 ☎0243-62-0123	
	二本松市	104戸		
	福島市	159戸		
檜葉町	桑折町	69戸	災害対策本部 ☎0242-56-2155	町民に限る
	会津美里町	24戸		
広野町	会津美里町	24戸	福祉環境グループ ☎0240-27-2115	町民に限る
	いわき市	14戸		
葛尾村	三春町	33戸	地域整備係 ☎0247-61-2850	村民に限る
	福島市	34戸		
双葉町	郡山市	18戸	福島支所（郡山市） ☎024-973-8090	町民に限る
	白河市	48戸		
	白河市	48戸		

環境放射能の測定結果



福島県避難者支援ブログ
各市町村の詳細な観測地点や最新の測定結果を閲覧できます。
<http://plaza.rakuten.co.jp/fukushimahinan/>

**《避難されている皆様へ》
避難先情報のご提供をお願いします。**

被災した市町村から、他の市町村（県外を含む）に避難した場合は、避難先・避難元の両方の市町村へご連絡ください。また、その後さらに避難先を移動された場合や、避難を終了された場合についても、避難先・避難元の両市町村への連絡をお願いします。

バックナンバーについては [避難者支援課ホームページ](#) **福島県避難者支援課** **検索**

県内でのイベント

ふくしま復興住宅フェア
被災された方々を対象に、住まいの相談や住宅に関わる様々な情報の提供を行います。来場者向けのプレゼンテーションイベントも盛りだくさんです。

日時 3月16日(土)・17日(日) 10時~17時

場所 ビッグレットふくしま(郡山市) ふくしま復興住宅フェア実行委員会 (福島県耐震化・リフォーム等推進協議会内)

☎024-563-6213
※「ラジオ福島主催「つくしま住まいとリフォーム博」と同時開催

県外での避難者支援イベント

秋田県 第3回秋田県内 避難者情報交換・交流会
秋田県内への避難者を対象としたイベントです。被災自治体からの情報提供や、各種相談会を開催するほか、避難者同士の情報交換や交流会も行います。

日時 3月16日(土) 10時30分~15時

場所 秋田県生涯学習センター (秋田県秋田市)

問 秋田県被災者受入支援室 ☎018-860-4504

主な震災関連相談窓口

原簿	相談内容	電話番号	受付時間
原子力災害	放射線に関して	電話相談窓口(原子力規制委員会 福島住民向け電話相談窓口) ☎0120-988-359	月曜~金曜: 8時30分~20時 土・日・祝日: 8時30分~18時
	原子力損害賠償に関して	福島県 問い合わせ窓口 ☎024-523-1501	月曜~金曜(祝日は除く) 8時30分~20時 ※水曜・金曜の13時~17時は、弁護士による法律相談を実施
生活	仮設住宅への入居や、被災住宅の改修に関して(福島県内)	被災者住宅相談窓口 専用ダイヤル ☎024-521-7698	月曜~金曜(祝日は除く) 9時~17時
	県外に避難した人の相談	福島県庁 避難者支援課 ☎024-523-4157 または、避難元・避難先の自治体	月曜~金曜(祝日は除く) 8時30分~17時15分
健康	県民健康管理調査に関して	県立医科大学 県民健康管理調査事務局 ☎024-549-5130	月曜~金曜(祝日は除く) 9時~17時
	心の健康に関する相談	ふくしま心のケアセンター(ふくこライン) ☎024-531-6522	月曜~金曜(祝日は除く) 9時~17時
その他	県政に関する相談	福島県庁 県民広報室 県政相談コーナー ☎0120-899-721 ☎024-521-7017	月曜~金曜(祝日は除く) 9時~正午、13時~16時
	女性が抱えるストレスや悩みに関して	女性のための電話相談・ふくしま ☎0120-207-440 (携帯電話からも通話可)	月曜~金曜(祝日は除く) 10時~17時
	障がい(児)者の相談窓口	NPO法人あいえるの会 ☎024-983-7646 社会福祉法人希望の杜福祉会 ☎080-6050-1134	月曜~金曜(祝日は除く) 8時30分~17時30分